

自分の絵を効果的に見せる方法について No. 2

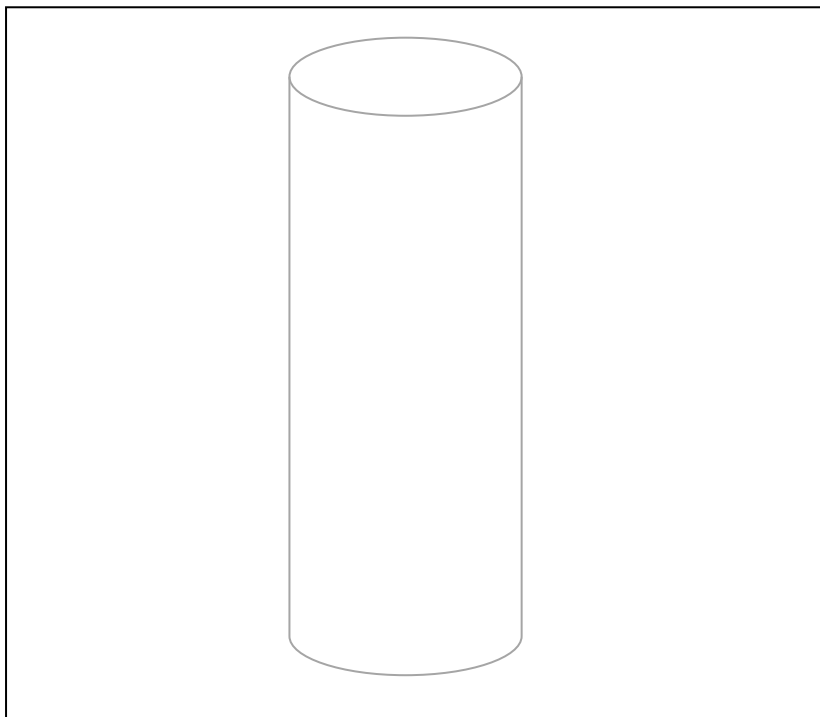
年 組 番 名前

○絵をリアル(現実的)に見せる方法

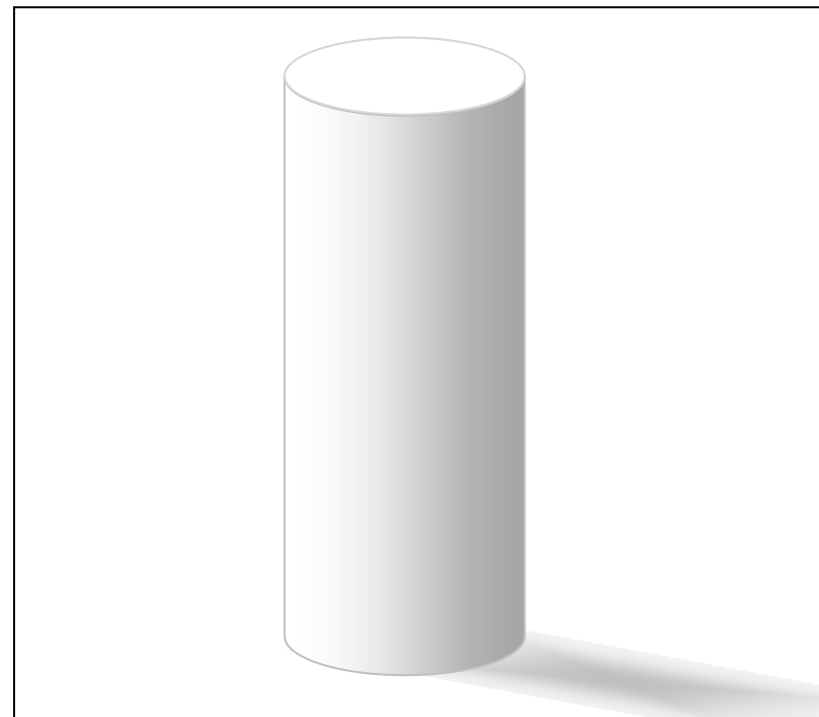
◇ 白い円柱を描く場合

☆ 気を付けるポイント

○光源（光の発している方向）を考えながら、ものの一方
向に陰をつける。



【例】



○ものが台に接している場合は、物だけでなく台の影も描く。

上の例はコンピュータソフト上のグラデーション機能を使用しましたが、実際に描く時は、対象物をよく見て、特徴を確認しながら描きましょう。

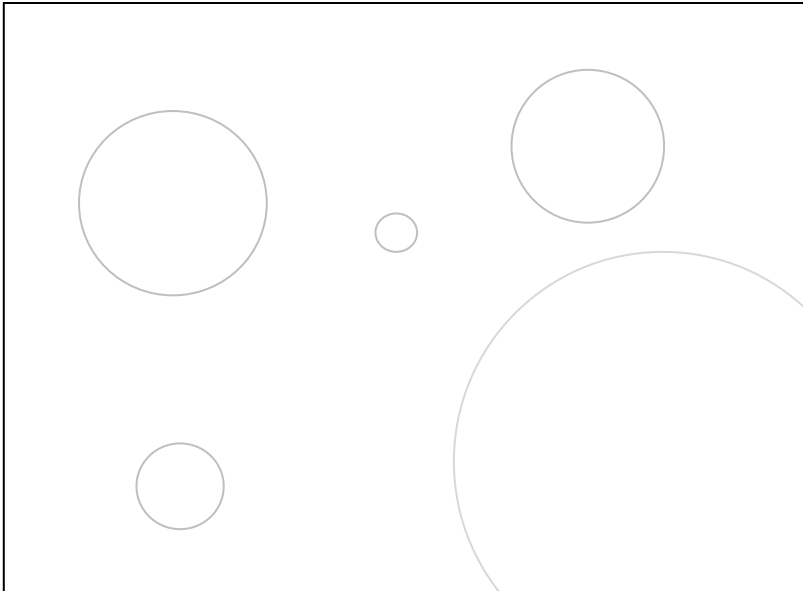
自分の絵を効果的に見せる方法について No. 2

年 組 番 名前

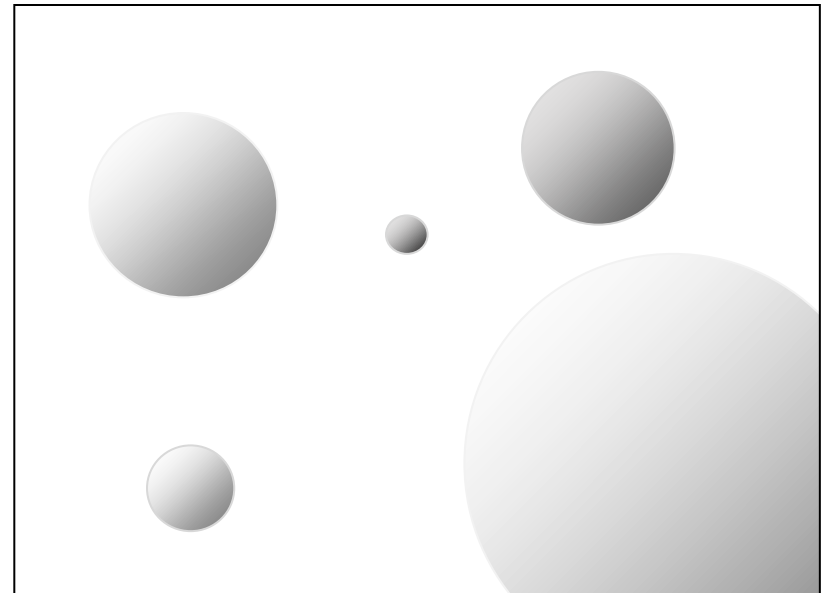
○絵をリアル(現実的)に見せる方法

◇ 複数の白い球を描く場合

ものが複数ある場合



【例】



○ものが複数ある場合は常に光源の方向を意識して陰、影の方向を統一して描きます。また、ものの位置が異なる場合は、見える色も意識して変化をつける（例:画面の奥に位置しているものを手前よりも暗く描く）ことが大切です。陰の方向に統一感が無いと、鑑賞者が混乱してしまいます。